令和８年度スタートアップとの連携による行政課題解決推進業務委託に係る
公募型企画競争方式（プロポーザル方式）による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

１　案件名称
令和８年度スタートアップとの連携による行政課題解決推進業務委託
契約期間　契約締結日から令和９年３月31日まで

２　選定した受注予定事業者
株式会社 eiicon

３　公募期間
令和８年９月 17 日から令和８年 10 月 26 日まで

４　有識者会議による審査の結果
(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
北岡　康夫	国立大学法人大阪大学 共創機構 イノベーション戦略部門機構長補佐・部門長
西田　昌弘	大阪商工会議所　産業部　部長
松本　直人	株式会社 ABAKAM　代表取締役

(2) 有識者会議の開催日　　令和８年 11 月 10 日

(3) 審査を行った事業者（五十音順）
株式会社アプリズム
株式会社eiicon
株式会社エージェント
特定非営利活動法人コミュニティリンク
JellyWare株式会社
合同会社デロイトトーマツ
パブリッククロス・よい根共同事業体
代表構成員：株式会社パブリッククロス
構 成 員 ：株式会社よい根

全７者

(4) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）（合計点の高い順）

審査項目	審　査　内　容	配点	提案者A	提案者B	提案者C	提案者D	提案者E	提案者F	提案者G
事業目的・基本的な考え方	・本事業の目的及び趣旨を十分理解しているか。 ・本市の実情を踏まえた提案となっているか。 ・行政サービスの高度化とスタートアップの成長支援の両立を踏まえた提案となっているか。 ・令和９年度以降の実証実験や公共調達につながる視点が盛り込まれているか。	30点	24点	24点	22点	23点	20点	16点	15点
オンライン・対面研修の企画内容	・オンライン研修及び対面研修の内容が、スタートアップや実証実験、公共調達に関する知識を有しない職員にも理解しやすい内容となっているか。 ・行政サービスの高度化に向けた課題を発見・検討する視点を職員が身につけられる内容となっているか。 ・他自治体の事例や演習等を効果的に取り入れ、職員の理解・機運醸成につながる内容となっているか。 ・講師、教材、研修手法等が適切であるか。	90点	69点	68点	73点	60点	56点	42点	40点
行政課題の掘起し・整理支援	・ヒアリングや課題整理の進め方が具体的かつ実効性があるか。 ・行政サービスの高度化の観点を踏まえて行政課題を整理・可視化し、スタートアップとの連携可能性を適切に整理・分析する手法となっているか。 ・各部局における課題検討を促進する仕組みやツールが提案されているか。 ・翌年度以降の行政課題募集につながる実効性の高い提案となっているか。	75点	63点	62点	57点	54点	56点	40点	36点
公共調達に向けた制度設計支援	・他自治体の事例分析を踏まえ、本市に適した制度・運用方法を検討するための手法が具体的かつ実効性のあるものとなっているか。 ・実証実験から公共調達へつなげるための制度設計の考え方・検討プロセスが適切であるか。 ・行政サービスの高度化に資する技術・サービスを公共調達につなげる視点が盛り込まれているか。	60点	55点	51点	50点	49点	46点	30点	28点
業務実施体制	・業務責任者及び担当者の専門性・実績は十分か。 ・業務遂行体制、スケジュール管理、関係者との調整能力等が適切であるか。	30点	24点	24点	22点	23点	22点	16点	14点
積算の妥当性	・提案内容に対して積算根拠が明確かつ妥当であるか。 ・費用対効果が期待できるか。	15点	11点	11点	11点	10点	11点	8点	9点
合　　計		300点	246点	240点	235点	219点	211点	152点	142点